
第 327 回松本歯科大学大学院セミナー

日 時: 2015 年 7 月 17 日(金) 17 時 30 分~19 時 00 分

場 所: 実習館 2 階 総合歯科医学研究所セミナールーム

演 者: 松下 健二 氏(国立長寿医療研究センター口腔疾患研究部・

部長)

タイトル: 健康寿命延伸のための口腔の重要性

超高齢社会のトップランナーである日本において、“長生きを喜べる社会の構築”は喫緊の最重要課題である。その課題解決のためには、立法や行政の努力だけではなく、多業種が連携し一致団結してその解決にあたるのが重要である。歯学研究者においても、このような課題解決のためにどのような貢献ができるかを常に意識しつつ、研究を進める必要がある。“長寿を享受するための理論的歯科学の推進”は、歯学研究者に課せられた大きなミッションの一つである。

口腔は摂食、構音、味覚、表情を司る器官であり、長生きを享受するための極めて重要な機能を担っている。口腔の老化は、単に生命予後に影響するだけではなく、様々な老年病・老年症候群の発症や身体の機能障害の大きな要因となる。例えば、歯周病は、糖尿病、骨粗鬆症、心脳血管病、認知症、がんといった老年病との関連性が高い。そのため、両者の因果関係を明らかにすることは老年病対策のための重要な情報となる。歯周病は、中年期以降に発症率が高まることから、口腔の老化がその発症や進行に関わる加齢関連疾患の一つと考えることができる。加えて、歯周病は老年病との関連性が高いことも多くの研究結果から明らかになってきている。これまでも、高齢者の保有歯数と認知機能、あるいは認知症との関連性が数多く報告されているが、昨今歯周病や歯周病関連細菌と認知症との関連性が注目を集めている。具体的には、歯周病の重症度と認知機能との間に正の相関関係があることやアルツハイマー病で亡くなった患者の脳から歯周病関連細菌の一種である *Porphyromonas gingivalis* が検出されることなどが報告されている。これらの事実は、歯周病がアルツハイマー病の発症や進行に関わっている可能性を示唆している。我々は、貴学の石原裕一教授および石田直之助教らとともにアルツハイマー病の病態形成における歯周病の関与に着目し、脳外に病態の首座を持つ歯周病が脳内アルツハイマー病分子病態に関与する可能性についてマウスモデルで検討した。その結果、*P. gingivalis* の接種によって歯周病を発症した APP-Tg マウスにおいて、認知機能が低下するとともに、脳内アミロイド β 沈着の増加および炎症性サイトカインの増加が認められることを明らかにし、歯周病がアルツハイマー病を増悪する可能性を確認した。今後、この機序が明らかになることによって、口腔の健康が全身に及ぼす影響に関する全く新しいパラダイムを提供することができる。加えて、口腔ケアを行う意義の科学的根拠を提供することになり、口腔ケアが真に安価で有効な生活習慣病や認知症の予防法として確立され、国民の福祉とともに医療費の削減に大いに貢献できると確信している。

健康寿命の延伸のためには、生活習慣病や老年病を予防することが極めて重要である。この予防を科学的根拠に基づいて実施して行くためには、老化に関する基礎研究を一層充実させ、一般社会に還元することが必要である。このような視点からの歯科研究は今後ますます重要になっていくであろう。

略歴

独立研究開発法人国立長寿医療研究センター

口腔疾患研究部

部長 松下健二(歯学博士)

1989年、鹿児島大歯学部卒。同大歯科保存学講座助手
米ジョンズホプキンス大研究員などを経て2005年から現職。

東北大などの客員教授を併任

専門分野

血管生物学、歯科保存学、歯周病学、口腔免疫学、口腔細菌学、老年歯学

現在の研究テーマ

口腔感染症、特に歯周病の感染制御法の開発、健やかに老いるための口腔の健康増進法の開発

併任

客員教授: 東北大学大学院歯学連携講座長寿口腔科学講座(平成19年4月1日～)、
北海道医療大学歯学部(平成20年10月1日～)、愛知学院大学歯学部(平成21年4月1日～)、
北海道大学大学院歯学連携講座長寿口腔科学講座(平成22年4月1日～)、
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科連携講座長寿口腔科学講座(平成23年4月～)、
九州大学歯学大学院地域口腔保健推進講座(平成24年7月～)

学会活動

日本歯周病学会評議員、日本歯科保存学会会員、日本老年歯科医学会会員、日本歯科基礎医学会会員、口腔医科学フロンティア世話人、血液血管オルビス個人会員、日本口腔衛生学会会員、日本血栓止血学会会員、日本抗加齢医学会評議員、日本エンドトキシン、自然免疫研究会代議員、抗加齢歯科医学研究会世話人

担当: 健康増進口腔科学講座 石原 裕一